

(案)

旭市立鶴巻小学校学校再編地域検討会議 検討結果

旭市学校再編基本方針の（仮称）海上地域小学校について、旭市立鶴巻小学校学校再編地域検討会議において検討した結果、下記のとおりとなった。

鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小を 1 校に統合することに「賛成」

統合校の位置について、嚶鳴小は「反対」

旧海上中学校跡地は「概ね賛成」

【検討の経緯と理由】

鶴巻小学校は、明治 22 年の創立以来、地域と共に歩んできた歴史と伝統があり、地域に根付き親しまれている学校であるが、近年の少子化で児童数は令和 6 年度には 85 名となり、さらに減少していくことが見込まれている。

会議の中では、今後の児童数減少を考えると統合はやむを得ないという意見が多数であり、鶴巻小学校、滝郷小学校、嚶鳴小学校を 1 校に統合することに「賛成」となった。

統合校の位置：嚶鳴小学校

嚶鳴小学校を統合校として活用するには敷地が手狭であるという意見が多く、周辺の交通渋滞も危惧される。また、校舎の耐用年数を踏まえると、今後掛かる建設費用を先送りにしているだけであり、建設費の目安として示された 10 億円よりも改修工事に金額が掛かる可能性もあるため、それだけ費用を掛けるなら新しい場所、新しい校舎でスタートさせたいという理由などから、統合校の位置を嚶鳴小学校にすることには「反対」となった。

統合校の位置：旧海上中学校跡地

旧海上中学校跡地を統合校の位置とすることは、すでに十分な面積の敷地が確保できているため早く統合できるが、周辺道路の安全対策が必要という意見があった。海上中学校北側農地が不可能なら仕方がないという理由などから「概ね賛成」となった。

委員提案

統合校の位置：海上中学校北側農地

旭市学校再編基本方針では候補地としていない場所だが、委員より統合校の位置として提案があった。会議の中では、近隣に中学校や公園等があるため駐車場が十分に確保できる、立地的にも地域の中心にあるため３校の児童が平等に通学できるという理由などから、多数の委員が候補地として一番に望んでいた。

その他の意見

- ・統合中学校の検討を先に進め、その結果により小学校の位置を決めていくことも考えるべきではないか。
- ・鶴巻小学校と滝郷小学校を先に統合して、児童数の状況を見ながら３校の統合を検討してはどうか。
- ・公民館なども含めた一体的な施設として整備してはどうか。

【会議の概要】

第１回 (R6.7.5)	(１) 旭市学校再編基本方針の概要について (２) 海上地域小学校の現状と保護者アンケート結果について (３) 意見交換
第２回 (R6.8.1)	(１) 学校再編の目的について (２) 事例紹介（香取市立山田小学校・東庄町東庄小学校） (３) 統合校の候補地について (４) 意見交換
第３回 (R6.9.27)	(１) ３校の統合について (２) 意見交換
第４回 (R6.10.29)	(１) 統合校の位置について (２) 意見交換
第５回 (R6.12.17)	(１) 学校再編地域検討会議の検討結果について

令和６年 月 日
旭市教育委員会

(案)

旭市立滝郷小学校学校再編地域検討会議 検討結果

旭市学校再編基本方針の（仮称）海上地域小学校について、旭市立滝郷小学校学校再編地域検討会議において検討した結果、下記のとおりとなった。

鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小を１校に統合することに「賛成」

統合校の位置について、嚶鳴小は「反対」

旧海上中学校跡地は「賛成」・「反対」の意見が分かれた

【検討の経緯と理由】

滝郷小学校は、明治１８年の創立以来、地域と共に歩んできた歴史と伝統があり、地域に根付き親しまれている学校であるが、近年の少子化で児童数は令和６年度には８６名となり、複式学級が発生することが現実的となっている。

会議の中では、滝郷地区に学校を残したいという気持ちがある一方で、複式学級を避けるために統合はやむを得ないという意見が多数あり、鶴巻小学校、滝郷小学校、嚶鳴小学校を１校に統合することに「賛成」となった。

統合校の位置：嚶鳴小学校

複式学級を踏まえてスピード感を考えると、嚶鳴小学校の敷地の拡張や安全対策などの然るべき対策を取る条件付きであれば賛成できるという意見があった一方、嚶鳴小学校を統合校として活用するにはやはり敷地が狭く、滝郷や鶴巻の子ども達が肩身の狭い思いをする。また建設費用以外のメリットが何も感じられず、駐車場がしっかり確保できる場所で新築することが望ましいという理由などから、統合校の位置を嚶鳴小学校にすることには「反対」となった。

統合校の位置：旧海上中学校跡地

旧海上中学校跡地を統合校の位置とすることは、登下校の安全性が確保できて、嚶鳴小学校との２択しかないのであれば「賛成」という意見がある一方で、周辺の道路環境の対策が難しく危険、海上中学校周辺に建ててもらいたいという理由などから「反対」という意見もあり、意見が分かれる結果となった。

委員提案

統合校の位置：海上中学校北側農地

旭市学校再編基本方針では候補地としていない場所だが、委員より統合校の位置として提案があった。会議の中では、地域の中心辺りにあり、周辺に公共施設や公園があるため駐車場も十分確保できる、小中一貫校も含めた将来的な構想の中で海上中学校周辺にまとめたほうが最終的には旭市のためになるという理由などがあり、多数の委員が候補地として望んでいた。

中学校の再編について

- ・統合中学校の位置が基本方針に示される海上中学校ではなく、新しい場所での新築となった場合、空いた海上中学校校舎を統合小学校として活用することができるため、並行して中学校の再編を進めるべきではないかとの意見が委員より多数あった。

その他の意見

- ・複式学級の解消という大前提があるので、中学校の統合を進めつつ、滝郷小学校と鶴巻小学校を先に統合していくことも考えられる。

【会議の概要】

第1回 (R6.7.9)	(1) 旭市学校再編基本方針の概要について (2) 海上地域小学校の現状と保護者アンケート結果について (3) 意見交換
第2回 (R6.8.2)	(1) 学校再編の目的について (2) 事例紹介（香取市立山田小学校・東庄町東庄小学校） (3) 統合校の候補地について (4) 意見交換
第3回 (R6.9.30)	(1) 3校の統合について (2) 意見交換
第4回 (R6.10.30)	(1) 統合校の位置について (2) 意見交換
第5回 (R6.12.19)	(1) 学校再編地域検討会議の検討結果について

令和6年 月 日
旭市教育委員会

(案)

旭市立嚶鳴小学校学校再編地域検討会議 検討結果

旭市学校再編基本方針の（仮称）海上地域小学校について、旭市立嚶鳴小学校学校再編地域検討会議において検討した結果、下記のとおりとなった。

鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小を１校に統合することに「賛成」

統合校の位置について、嚶鳴小と旧海上中学校跡地のいずれも

「賛成」・「反対」の意見が分かれた

【検討の経緯と理由】

嚶鳴小学校は、明治 39 年の創立以来、地域と共に歩んできた歴史と伝統があり、地域に根付き親しまれている学校である。令和 6 年度の児童数は 376 名と適正規模を維持しているが、同地域の鶴巻小学校や滝郷小学校では既に児童数が著しく減少しており、複式学級の発生が現実的になっている。

会議の中では、保護者アンケートの結果や海上地域全体の子どもたちの教育環境を考えると統合はやむを得ないという意見が多数であり、鶴巻小学校、滝郷小学校、嚶鳴小学校を１校に統合することに「賛成」となった。

統合校の位置：嚶鳴小学校

嚶鳴小学校を統合校として活用するのは、保護者アンケートの結果や初期費用を一番抑えられることから「賛成」とする意見がある一方で、嚶鳴小学校の児童数推移が不明確なため増改築がさらに必要になる可能性があることや、総堀線の交通渋滞が改善できないという理由などから「反対」という意見もあり、意見が分かれる結果となった。

統合校の位置：旧海上中学校跡地

旧海上中学校跡地を統合校の位置とすることは、十分なスペースがあり、スクールバスを出してもらえれば「賛成」という意見がある一方で、県道は交通量が多く安全性に劣る、嚶鳴学区の多くの子ども達の徒歩通学が大変になるという理由などから「反対」という意見もあり、意見が分かれる結果となった。

委員提案

統合校の位置：海上中学校北側農地

旭市学校再編基本方針では候補地としていない場所だが、委員より統合校の位置として提案があった。会議の中では、地区の中央に位置し、使いやすい土地なので長い目で見ると一番理想的、中学校や公園が隣にあると駐車場が使えて、子育ての面からも魅力的という理由などがあり、多数の委員が候補地として望んでいた。

その他の意見

- ・校舎新築には時間がかかるため、鶴巻小学校と滝郷小学校の複式学級解消のためにも、先に鶴巻小学校と滝郷小学校の2校を統合し、段階的に3校で統合を進めてはどうか。

【会議の概要】

第1回 (R6.7.10)	(1) 旭市学校再編基本方針の概要について (2) 海上地域小学校の現状と保護者アンケート結果について (3) 意見交換
第2回 (R6.8.5)	(1) 学校再編の目的について (2) 事例紹介（香取市立山田小学校・東庄町東庄小学校） (3) 統合校の候補地について (4) 意見交換
第3回 (R6.10.2)	(1) 3校の統合について (2) 意見交換
第4回 (R6.11.5)	(1) 統合校の位置について (2) 意見交換
第5回 (R6.12.23)	(1) 学校再編地域検討会議の検討結果について

令和6年 月 日
旭市教育委員会